

## 大型トラック 連結装置（ロックガード：誤連結防止部品）のリコールについて

（届出日：令和6年7月10日、作業開始日：令和6年7月11日）

リコール番号 5516

UDトラックス株式会社が下記のリコールを国土交通省に届出しました。  
対象車両をご愛用のお客様には、ダイレクトメールにてご案内いたしますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますようよろしくお願い申し上げます。  
お客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。

### 1. 不具合の状況

大型トラックの2軸式カブラにおいて、製造工程の作業性改善で設計変更したロックガード（誤連結防止部品）の形状が不適切なため、トラックとトレーラの高さが合っていない状態で連結操作を行うと、ロックガードが正しく作動せず誤連結状態となるとともに、インストールクラスタに「トレーラ連結完了」のメッセージが表示されることがあります。そのため、目視による連結状態を確認しないまま使用を続けると、走行中にトラックとトレーラが分離するおそれがあります。

### 2. 改善の内容

ロックガードの形状を確認し、交換対象の場合はロックガードを対策品と交換し、ジョー上面とロックガードR部頂点を計測の上、必要に応じて調整いたします。なお、対策品に交換するまでの間、使用者へ連結操作時にトラックとトレーラの高さを合わせることを、および完了後に連結状態を目視確認することを周知いたします。

**リコール作業を実施頂くまでは次ページの“連結手順と確認のお願い”を運行の度に必ずご対応頂けるようお願いいたします。**

### 3. 対象車両

- UDトラックス株式会社が製作している大型トラックが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
UDトラックス	2RG-GK5DAB	「クオン」	JNCMCJOA8PU086128 ～ JNCMCJOA5RU092083 令和5年8月25日 ～ 令和6年3月1日	10	
	2RG-GK5DAD		JNCMCJOA9RU090983 令和6年2月6日	1	
	2PG-GK6DAB		JNCMC90A5RU087111 ～ JNCMC90A2RU088846 令和5年10月4日 ～ 令和5年12月5日	2	
	2DG-GW6EAH		JNCMC90D7PU085755 ～ JNCMC90D6RU093607 令和5年8月10日 ～ 令和6年4月17日	81	
	2DG-GW6ELH		JNCMC90D4PU085776 ～ JNCMC90D5RU093503 令和5年8月10日 ～ 令和6年4月18日	172	
	（計5型式）	（計1車種）	（製作期間の全体の範囲） 令和5年8月10日 ～ 令和6年4月18日	（計266台）	

#### <ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もあります。詳しくは最寄りのUDトラックス販売会社にお問合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

#### 【お問い合わせ先】

UDトラックス株式会社 お客様相談室  
〒362-8523 埼玉県上尾市大字孝丁目1番地  
フリーダイヤル 0120-67-2301

オープン時間 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00  
但し、会社休業日を除きます。

# お客様へのお願い

\* 連結手順の順守をお願いいたします。

株式会社ソーシン

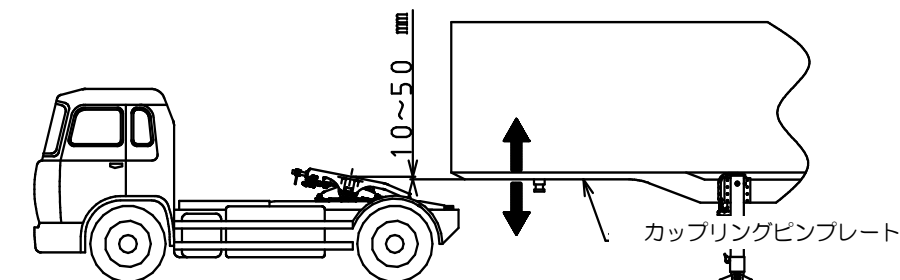
**警告** カプラは輸送の安全確保にとって極めて重要な装置です。  
あなたや他の人への危害や、財産への損害につながる事故を未然に防止する為にも  
以下の手順を確実に確認してください。

## 連結前準備

連結前にトレーラのランディングギヤを操作して、トレーラ下面の高さを  
カプラ中心の上面高さより10~50mm低い位置に合わせて下さい。

### 警告

高さ違いでの連結が発生してしまうと  
トレーラ外れによる重大事故の発生につながります、必ず連結前準備を順守願います。



## 連結確認

正しく連結されたかの確認は必ず車両から降り、目視での確認を実施して下さい。

カプラー上面とトレーラ下面に隙間が無く密着していることを確認してください。



### 誤連結事例

カプラー上面とトレーラ下面に  
隙間がある状態はNG  
→再度連結をお願いします。

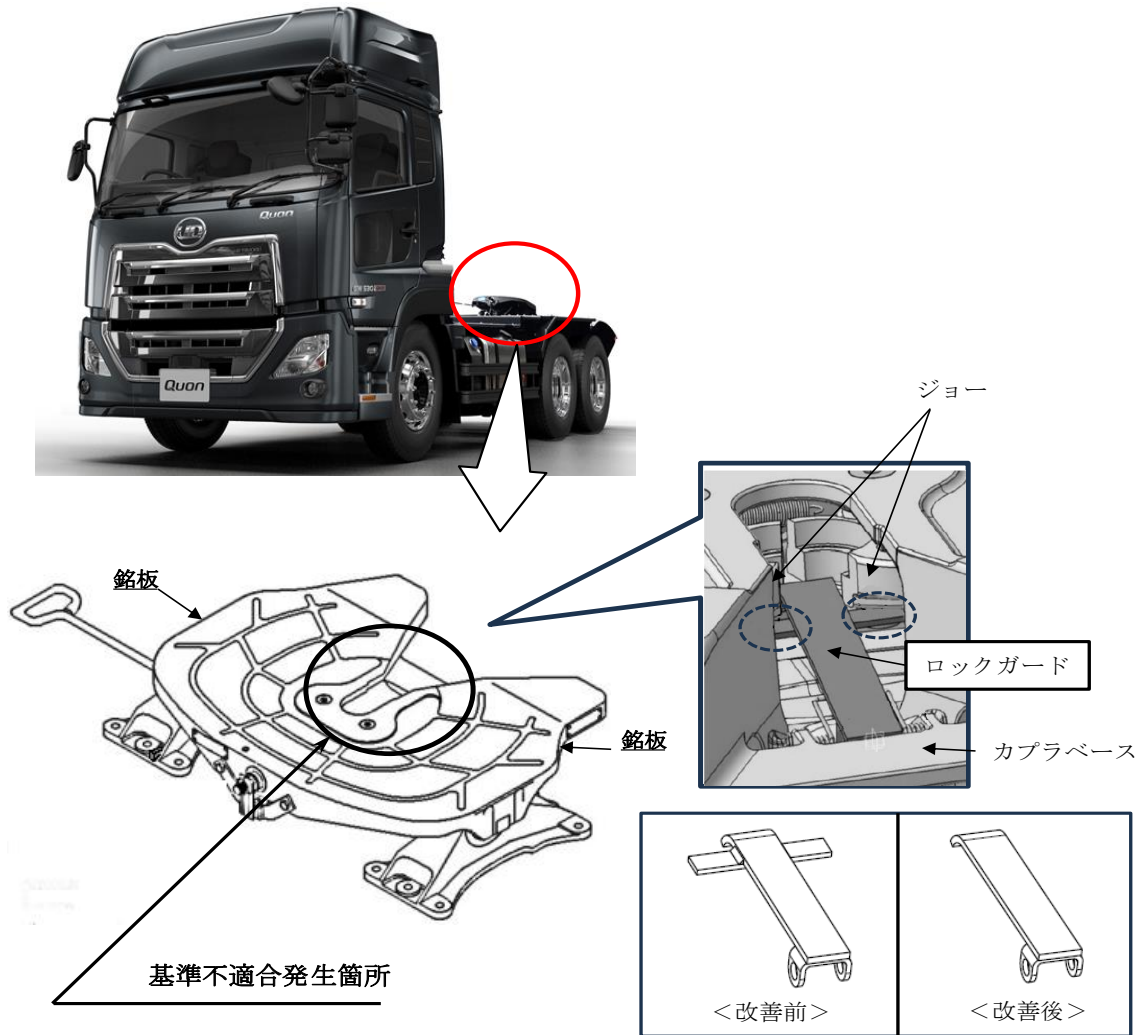


### 警告

目視による連結確認をしないと、連結上の異常が  
生じても判らないまま走行となり、トレーラが外れて重大事故につながります。  
必ず目視確認を実施願います。

(夜間時など見えづらい場合は、ライト等を使用しての確認をお願いいたします。)

## 改善箇所説明図



大型トラックの2軸式カプラにおいて、製造工程の作業性改善で設計変更したロックガード（誤連結防止部品）の形状が不適切なため、トラックとトレーラの高さが合っていない状態で連結操作を行うと、ロックガードが正しく作動せず誤連結状態となるとともに、インストルメントクラスタに「トレーラ連結完了」のメッセージが表示されることがある。そのため、目視による連結状態を確認しないまま使用を続けると、走行中にトラックとトレーラが分離するおそれがある。

### 改善の内容

全車両、ロックガードの形状を確認し、交換対象の場合はロックガードを対策品と交換し、ジョー上面とロックガードR部頂点を計測の上、必要に応じて調整する。なお、対策品に交換するまでの間、使用者へ連結操作時にトラックとトレーラの高さを合わせることを、および完了後に連結状態を目視確認することを周知する。

注：  は、交換する部品を示す。

識別：連結装置左後方または右側方の銘板に白色ペイントを塗布する。